

第2回偕楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会会議記録

日 時 令和5年11月24日（金曜日）
場 所 水戸市議会 第1・第2委員会室

午前10時45分 開議
午前11時21分 散会

付託事件

(1) 偕楽園・千波湖周辺地域の有効活用に関する事項

1 本日の会議に付した事件

(1) 千波公園（黄門像広場周辺地区）におけるパークPFI事業について

2 出席委員（26名）

委員長	松本勝久君	副委員長	渡辺欽也君
委員	池田悠紀君	委員	中庭由美子君
委員	土田記代美君	委員	田中真己君
委員	細谷智宏君	委員	打越美和子君
委員	マ一サ一川又君	委員	森智世子君
委員	滑川友理君	委員	萩谷慎一君
委員	田尻由紀子君	委員	森正慶君
委員	佐藤昭雄君	委員	後藤通子君
委員	鬼澤真寿君	委員	藤澤康彦君
委員	小泉康二君	委員	須田浩和君
委員	鈴木宣子君	委員	高倉富士男君
委員	黒木勇君	委員	綿引健君
委員	袴塚孝雄君	委員	安藏栄君

3 欠席委員（1名）

委員 田口文明君

4 委員外議員出席者（なし）

5 説明のため出席した者の職、氏名

副市長	田尻充君	副市長	秋葉宗志君
市長公室長	小田木健治君	政策企画課長	宮川孝光君
総務部長	園部孝雄君	総務部参事兼 行政経営課長	熊田泰瑞君
財務部長	白田敏範君	財政課長	佐藤直明君

産業経済部長	長谷川 昌人 君	産業経済部 参事兼 観光課長	小林 一仁 君
建設部長	大和 直文 君	建設部技監兼 建設計画課長	上田 航 君
都市計画部長	太田 達彦 君	都市計画課長	平澤 俊之 君
建築指導課長	井原 孝志 君	市街地整備課長	小田切 幸司 君
公園緑地課長	鶴井 昭宏 君		

6 事務局職員出席者

事務局長	天野 純一 君	総務課長	加藤 清文 君
議事課長	大嶋 実 君	議事課長補佐	綱島 卓也 君
書記	昆 節夫 君	書記	檜原 和則 君

午前10時45分 開議

○松本委員長 大変御苦勞さまでございます。

定足数に達しておりますので、ただいまより第2回の偕楽園・千波湖周辺整備等調査特別委員会を開催いたします。

議事に先立ちまして、本日、田口文明委員が所用のため欠席でございます。

この際、御報告申し上げます。

本日、一般傍聴人4名がお見えになりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、本日、カメラ等の撮影はございません。

〔傍聴人入室〕

○松本委員長 この際、お諮りいたします。

当委員会における着席の位置につきましては、現在、皆々様がお座りになっております席のとおりとさせていただきますが、御了承をいただきたいと思ひます。

それでは、着席の位置につきましては、そのように決定をさせていただきます。

それでは、議事に入らせていただきます。

初めに、委員会の運営に当たつての出席説明員についてでございますが、本件につきましては、議論する内容等によって、適宜、正副委員長で協議の上、説明員の出席を要求してまいりたいと思ひますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○松本委員長 それでは、そのように決定をさせていただきます。

それでは、本日の日程に入ります。

本日は、委員会設置後、委員の皆様初めて御報告をさせていただきます委員会でございますので、執行部から、偕楽園・千波湖周辺の整備に係るこれまでの経過及び今後のスケジュールについて、説明をいただきたいと思ひます。説明を受けた後、質疑を行つてまいりたいと思ひます。

それでは、千波公園（黄門像広場周辺地区）におけるパークPFI事業について、執行部から説明をいただきます。

そして今日は、これまでの経過及び今後のスケジュールについて、御報告をいただくわけでありませうけれども、この報告をいただいた案件のみ質問等はお願いをしたいなというふうに思ひます。これからのスケジュール等がまだはっきりとしていない部分もあろうかというふうに思ひしておりますので、そのように御了解のほどお願ひ申し上げたいというふうに思ひます。

それでは、早速説明に入らせていただきます。

鶴井公園緑地課長。

○鶴井公園緑地課長 おはようございます。

公園緑地課、鶴井でございます。よろしくお願ひします。

では最初に、資料の確認をお願いいたします。

まず、右上に本日の日付と会議名の入っておりますかがみ文の資料、続いて、資料1、開業までのスケ

ジュール、そして最後に、参考資料、事業の概要についてでございます。

資料に不足はございませんでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○鶴井公園緑地課長 ありがとうございます。

それでは、かがみ文の資料から御説明いたします。

千波公園（黄門像広場周辺地区）におけるパーク P F I 事業について、1のこれまでの経過についてでございます。

千波湖を核とする千波公園は、偕楽園と隣接し、自然豊かな本市のシンボル空間であり、市民の憩いの場であるとともに、多くの観光客が訪れる重要な観光拠点でございます。

そのため、本市ではこれまで、歴史的風致との調和を図りながら、千波公園の特色である水と緑を生かした広場や園路等の整備とともに、アオコの抑制や水質浄化等に向けたソフト事業を進めるなど、千波公園の機能向上とにぎわいづくりに取り組んでまいりました。

さらに、民間活力を活用した魅力づくりを推進するため、市議会特別委員会にお諮りしながら、黄門像広場周辺地区においてパーク P F I による拠点整備を進めることとし、令和4年11月に大和リース・アダストリアグループを事業者に決定しまして、令和5年1月に基本協定を締結したところでございます。

現在、市、事業者及び関係者との間で、令和7年秋の開業に向けて協議を進めているところでございます。

下記にパーク P F I 事業に関するこれまでの経過を整理してございます。

令和元年6月にマーケットサウンディング調査（対話型市場調査）を実施いたしました。

令和2年2月に第3回特別委員会におきまして、黄門像広場周辺地区において、飲食・物販等の機能を有する施設について、パーク P F I による整備を進めること、既存の西側駐車場の機能をレイクサイドボウル跡地に移設することについて御了解をいただきました。

令和4年4月に第10回特別委員会において、公募要項及びスケジュールについての御審議をいただいた後、公募を開始いたしました。その後、プロポーザルの審査を行い、令和4年11月に事業者を選定しまして、第12回特別委員会において御報告をさせていただき、御承認をいただいたところでございます。

その後、令和4年12月に事業者の計画の認定を行い、令和5年1月に市と事業者との間で基本協定を締結しました。現在は、事業者による設計、市、事業者、関係機関による協議などを進めているところでございます。

なお、事業者による提案内容につきましては、右上に参考資料とございますが、事業の概要についてにおいて記載しておりますので、後ほどお目通しをお願いいたします。

また、この資料は、昨年11月に開催された特別委員会の中で報告させていただいた資料を抜粋した資料でございますので、御承知おきいただければと思っております。

次に2、今後のスケジュールにつきましては、別紙にて御説明いたします。

資料1、開業までのスケジュールをお開き願います。

令和4年度の1月、今年度の1月に基本協定を結びまして、現在令和5年度は事業者による設計や市事業者、関係機関による協議などを進めているところでございます。

今後の流れにつきましては、令和6年の夏頃、事業者による設計が終了しまして、建築確認が終了する見込みでございます。その後、速やかに市と事業者で実施協定を締結しまして、その後、令和6年の秋から事業者による工事が始まり、約1年間にわたる工事を経て、令和7年の秋に開業するという予定となっております。当初は、令和7年春の開業を目指しておりましたが、物価の高騰に伴う建物計画の見直しやテナントさんとの調整に時間を要するなどのため、現在は令和7年秋の開業を目標としてございます。

なお、関連事業としまして、現在、レイクサイドボウル跡地に新しい駐車場を整備しているところでございます。この新しい駐車場の運用方法につきましては、千波公園の周辺駐車場の状況を考慮しながら、現在、関係部署と検討を進めているところでございます。

今後、駐車場内の照明設備、公衆トイレ、駐車場周辺の道路整備を進めまして、令和6年の夏の完成、供用開始を予定してございます。

私からの説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○松本委員長 ありがとうございます。

今、説明をいただきました。

これ、課長ね、この配置図というのは、ここの中で表してないのけ。

○鶴井公園緑地課長 ございます。

○松本委員長 あんの。

これ、皆さん、前もらったっけか。

〔「前もらったけれども、新しくなってからもらっていないから、知らない人が多いかも」と呼ぶ者あり〕

○松本委員長 ね。だから配置図が今あれば、皆さんに渡したほうがいいんじゃないの。間に合わない。

○鶴井公園緑地課長 すみません、今、ちょっと間に合いません。

○松本委員長 間に合わない。

せっかくの機会だからと思ったんだけど、この配置図がね、どこにどういうものが建つかというのが分かるようなものが必要なと私は思ったもんですから。

それでは、今、説明をいただきました。これらについて質疑がありましたら、挙手の上、お願いをいたします。

袴塚委員。

○袴塚委員 お疲れさまでございます。

今、課長さんのほうからる御説明をいただいて、ありがとうございました。

部長さん、課長さんがお替わりになったので、これまでの経緯等については十分申し送りの中で連携が取れているのかどうか、この辺の確認を先にさせていただきたい。これまで様々な論議をしてきて、またいろんな指摘事項等もお願いをしてきたところでもありますけれども、そういったところの継承について、しっかりおやりになっておられるのかどうかだけお聞かせください。

○松本委員長 鶴井課長。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの袴塚委員の御質問にお答えいたします。

私自身は令和4年度から担当しておりますが、実はその前からもパークPFIの担当としまして、千波湖管理室長として在籍しております。それなので、私自身はずっとパークPFI事業については引き継いでいるというか、詳しい部分でございます。

部長につきましては、今年度から替わられたんですが、その辺の引継ぎはしっかりと引き継いでございますので、問題ないと考えております。

以上でございます。

○松本委員長 袴塚委員。

○袴塚委員 その辺の継承ができておられれば大変ありがたいというふうに思っております。

今回の説明の中で、工期が少し遅れると、こういうふうなお話でございました。また、駐車場等についても、この工事が間もなく始まるんですね、これね。今の予定ですと、ごめんなさい、令和4年の事業等による設計、ここは協議ですから、令和6年の前半から工事が始まるということでもよろしいですか。

○松本委員長 どうぞ。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの御質問にお答えします。

資料1、開業までのスケジュールを御覧いただければと思います。

この表は、年度の途中で薄い線が入ってございますが、これがおおよそ3か月ぐらいの線を引いてございます。令和5年度現在としましては、設計と関係機関とによる協議をやっているところでございまして、これが令和6年度の中旬ぐらいまで続く予定でございます。

工事の着手は、令和6年度の、この表でいきますと真ん中のあたり、秋ぐらいを予定してございます。

以上でございます。

○松本委員長 袴塚委員。

○袴塚委員 そうしますと、令和6年度については、現在の駐車場がそのまま使えると、6年度の梅まつり等々についてはそのまま使えるというようなことでの確認でよろしいですか。

○松本委員長 課長。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの御質問にお答えします。

現在使われている西駐車場につきましては、委員がおっしゃるとおりでございまして、このパークPFI事業の事業者の工事の着手前までは使える見込みでございます。

以上でございます。

○松本委員長 袴塚委員。

○袴塚委員 水戸の梅まつりというのは、水戸にとっては一大イベントと言っても過言ではない、来街者の多い時期でございますので、しっかりその安全確保をしながら駐車場の使用をしていただきたいと。で、新しい駐車場ができておりますけれども、これは今からトイレ整備とかいろんなものが入るんだ、こういうようなことでもございました。しかし、この地域というのは、梅まつりの時期には相当混雑をする地域でございますので、仮設的に現在できているそういった駐車場等の活用ができるのかできないのか、これが今度の梅まつりの大きなポイントかなと、このように思っています。で、この工事について、いずれにしても駐車場を移動するというで造っているわけですから、これについては庁内で検討していただいて、しっかり来

街者の利便性が図れるように対応していただければ大変うれしいなど、このように思っています。

今日、見取図というか、配置図がないようですけども、これまでの図面でいくと、建物はこれはあれですか、スポーツゾーンとネイチャーゾーンと、それから飲食店、遊びゾーン、こういうふうなゾーニングが上がっておりますけれども、建物は1つ、今の駐車場のところにまたがるように1つできるという感覚でよろしいのでしょうか。それとも、幾つか点在するのでしょうかね。

○松本委員長 鶴井課長。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの御質問にお答えします。

建物の配置ですが、大きい建物がどかんと1つではなくて、複数の棟が点在するというような形をとってまいります。

以上でございます。

○松本委員長 袴塚委員。

○袴塚委員 今、入る方の調整をされているのかと思いますけれども、基本的には、例えば道の駅的な要素で考えていくのか、それとも飲食ブースを主体とした娯楽的な考え方で進めていくのか、その辺については前と変わらないのでしょうか。

○松本委員長 課長。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの御質問にお答えします。

基本的に、前と変更はございません。

以上でございます。

○松本委員長 袴塚委員。

○袴塚委員 市民が期待している事業でございますから、ぜひ遅れることなくと、今、遅れるという話があったんで、ちょっとまずい話になっちゃうかも分かりませんが、やっぱり水戸市のにぎわいづくりの中では、この事業は大きなポイントだというふうに思っております。したがって様々な意味で、ここは娯楽の地域でもあるし、市民が集う地域でもありますから、安心、安全に留意されて、できるだけ早い完成をお願いしたいなど、意見だけ申し上げておきます。

○松本委員長 須田委員。

○須田委員 今、袴塚委員からあったようないろいろな論議を深めるため、そして委員もたくさんいらっしゃってという意味では、そういう内容についてはもう一度、まだ令和7年までの話で、その工事の契約までまだあるんですから、委員長がおっしゃったとおりに、やはり当時の資料、私たちも見ていますよ。建物が何か3つぐらいあるペースだったかな、そんなのを見たこともありますけれども、その資料がこれより詳しいのがあったはずですので、ぜひ配付してから、どういう建物配置になっているのか等も含めて、また委員会を開いていただけたらと思いますという要望です。

○松本委員長 はい、分かります。

綿引委員。

○綿引委員 今、松本委員長、また須田委員からもありましたけれども、過去の資料と併せてで、6月の改選以降、新たにこの論議に参加をされている委員さんが大変多くいらっしゃると思っております。この委員

会も、偕楽園・千波湖周辺整備ということでございますので、もうちょっと広いエリアのところ、水戸市が管理しているエリア、あと県が管理しているエリア、そういったものが色分けでちょっと分かるような、全体像が見えるような資料を次回以降御提出をいただいて、もちろん市の中で進めなければいけないものは十分ここで論議をしていきますし、その周辺に関わるどころ、あるいは県に関わるどころもそういった議論をスマートに進められるように、そういった資料も次回以降御用意をいただければと思います。これも要望でお願いをいたします。

○松本委員長 分かったね。県のほうと市のほうとのその辺の資料、分かるようなのを出していただいて。

○鶴井公園緑地課長 はい。

○松本委員長 田中委員。

○田中委員 一番最後の参考資料で、令和4年の11月に委員会とあるんですが、今回、一番最初の説明で、物価高騰に伴う建物計画の見直しで開業の延期という御説明がありました。そのことに関連して、特定公園施設というのは、トイレ・防災倉庫、インフォメーションほか列挙されておりますけれども、こういったものには影響はないのかということと、それから、これに伴って市の負担という説明があったと思うんですね。で、その費用については変わらないのか。つまり、変更に伴って、水戸市が整備する分についても影響が出るのではないのかというふうにも思うんですけれども、その辺がどうなのかということと、それからその当初示された公募対象公園施設、マルシェほかたくさん出ていますけれども、その中身自体に変更があり得るのか。当時、6つか7つ建物があるような絵だったと思うんですけれども、それが例えば1つにまとまるとかですね、そういうようなことも含めた計画の見直しというふうに理解してよろしいのか、その点お聞かせいただきたいと思います。

○松本委員長 鶴井課長。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えします。

まず、1点目、公募対象公園施設や特定公園施設の内容が変更するかという御質問だと思うんですが、ここは基本的に変わりません。

それから、もう1点目、水戸市の負担がまた大きくなるかという御心配のお声がありましたが、これもまた変わるものではございません。

以上でございます。

○松本委員長 小泉委員。

○小泉委員 それでは、数点質問させていただきます。

それでは、先ほど袴塚委員の質疑であったとしたら、ちょっと僕が聞き漏れてしまったので、再度質問させていただくんですけれども、今、整備中の旧レイクサイドボウル跡地のほうの駐車場というのはいつ整備完了で、供用開始になりますでしょうか。

○松本委員長 課長。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの小泉委員の御質問にお答えします。

現在のレイクサイドボウル跡地で整備している駐車場ですが、公衆トイレや照明設備、周辺道路の工事というのがまだ終わっておりませんので、全てが完了するのが令和6年の夏ぐらいを予定してございます。

以上でございます。

○松本委員長 御報告申し上げます。

傍聴人1名が追加になりました。よろしく申し上げます。

[傍聴人入室]

○松本委員長 小泉委員。

○小泉委員 それこそ、先ほど、袴塚委員の話でありました来年の梅まつりのときには供用開始はまだ、利用はできないという確認でよろしいですか。

○松本委員長 公園緑地課長、鶴井さん。

○鶴井公園緑地課長 ただいまの御質問にお答えします。

基本的に、トイレの完成までは中途半端に開放してしまいますと、安全性、利便性、せっかく県外から来られたお客様に対して、失礼なような気がしております、使わせないようなつもりではおります。ただし、先ほど袴塚委員の御指摘もありましたように、再度、ちょっと調整を図ってまいりたいと考えております。

○松本委員長 小泉委員。

○小泉委員 私も同趣旨の意見として、やっぱり今の例えば工事現場で使うようなプレハブの公衆トイレといますか、トイレとかでも何かすごい立派なものがあったりもすると思いますので、また今既存の施設のほうでの公衆トイレのほうも利用できるのかなと思いますので、もちろん懸案する部分はあるんだと思うんですけども、ぜひ多くの来園者、来場者の方がお越しになるのがやっぱり梅まつりだと思いますので、そこに向けて暫定供用開始も含めて、ぜひ検討していただきたいと思います。

また、本題のほうのこちらの御説明等ですけれども、本日に関しましては、これまでの経過と、あと今後のスケジュール、どうしても遅れてしまうということでございます。市民の立場としましては、やはり1日も早く開業に向けて、また当初の予定どおり行っていただきたいというような思いはあると思うんですけども、その遅延する理由として挙げられる物価高騰、あと、どうしてもきちんとしたものができる、またその中のテナント等も含めてですね、いいところにも入っていただきたいと思います。水戸にとっても非常に重要な事業だと思いますので、ここに関しては理解ができるころかなというふうに思っております。

要望としてなんですけれども、来年のその梅まつりでお越しになる方とか、通年で千波湖、偕楽園公園を利用されている市民の方とかも多くいらっしゃると思うんですけども、いろいろなところに私もちょっと視察で行かせていただいたりしていますと、工事期間中であっても、また始まる前であっても、いついつどういったものができると、このエリアが新しくリニューアルされる、パークPFI事業で行われるというのがこう大々的に、例えば工事現場のバリケードとかにも大きく書いてあって、そうすると、例えば来年の梅まつりで来た人たちも、またもう一回出来上がったときに来てみようというような動機づけになったりもすると思いますので、ただ単に何か白壁で覆うだけではなくて、例えば今だったら、令和7年の秋にパークPFI事業で新しい施設がここにできますというのも、ぜひPRも、事業前であっても大いにさせていただいて、そういった意味で機運が醸成されるものだとも思いますので、そちらに関しまして要望として上げさせていただきますと思います。

また、いろいろなパークPFI事業の成功事例もいろいろ見ますと、やっぱり民間の方々がしっかり収益

を上げていただくというのが大きな成功の一つの歯車だ、エンジンだというふうに伺っておりますので、もちろん最低限我々のほうで要望したりとか、ルールを決めたりさせていただきませうけれども、ある程度自由度をもって、またその収益性を上げられるような施設にぜひ向かっていっていただきたいというふうに思いますので、こちらはちょっと要望として。今回の趣旨は遅れるということだと思いますので、私としては一定の理解をさせていただいたということでございます。これは意見でございます。

○松本委員長 その駐車場の問題等については、今後まだまだ有料にするのか、無料にするのかとか、出入口の問題がまだ未整備だとかいろいろありますので、次回の委員会とか、間に合えばですよ、そこら辺もやっていきたいというふうに思っています。

どうぞ、マーサー委員。

○マーサー川又委員 確認と要望なんですけれども、もう本当に根本的な話でございまして、ここで参考資料に、当然ながら徳川斉昭公の一張一弛の思想により云々と、で、施設計画の基本としますというふうに記載されております。当然、もう皆様、私も覚えておりますけれども、この新庁舎じゃなかった、前のこの水戸市庁舎、市民の皆さんが集う場所に偕楽園記というのが本当に大きくモニュメントとしてあったのを記憶している方は何人いますでしょうか。これは弘道館記と偕楽園記とこの2つをもっての一張一弛でございますので、そのような徳川斉昭公がこの地、この場所に対する思いというのを、構成企業でアダストリアさん、横須賀満夫建築設計事務所さんですからね、そういったことは当然ながら把握しているんだと思うんですけれども、そういった我々の場合はやっぱり47都道府県、そしてこの水戸市徳川御三家としてのその誇りと、徳川斉昭公の思いというのが設計プランするときの平面的なパース、私は、タツミ設計事務所といった茨城県建築士事務所協会を立ち上げた事務所の次男坊ですので、柴さんと私と横須賀さんで、うちの会社とやっているんで、非常に設計に関しては、一般の方よりは明るい立場でしゃべっております。ですので、パースとか、そういったことのさらにその奥にあるもの、本当にその設計プランする方が弘道館記、そして偕楽園記という内容を真に理解するようなことを水戸市から設計プランする方に何か勉強会を開催するであとか、そういったところ、要するに、どのくらいデザインする方が水戸市の思っている徳川斉昭公の思いというのを理解しているのかなという、その確認できるか分からないんですけれども、そういったことも踏まえたプランに関して進んでいただければ、当然ながら私としてはもう賛成という立場で。ところがそういったその根本的な水戸の思いをちょっとでも軽視するようなところが見えれば、一挙に反対に回りたいというふうに思うような思いでこの事業を見つめているところでございます。

以上、要望でございますので、その辺しっかりとさせていただければと思います。

以上です。

○松本委員長 黒木委員。

○黒木委員 すみません。水戸市でも初めてのパークPFIという形の事業になります。大和リースさんを中心としました民間の創意工夫を取り入れた整備管理で、水戸市におけるこの千波公園のサービスのレベル向上につながっていくものというふうに期待しております。

大和リース様は大阪城公園等で実績がありますし、水戸市民の方、また水戸市以外の方でも利用者向けのサービスの充実が図られるものと期待しております。

その中で、今回の資料、以前、改選前にはいただいていた部分があったのかなという若干記憶があるんですが、公園内に整備されます飲食店とか販売店の施設、この部分、ここまで設計が進んできますと、様々な具体的な部分がもう少し出てきているんじゃないかなとかいうふうに思います。来年度、令和6年度に入って間もなく設計も、準備も完了するということですので、その辺早い段階でお示しいただきまして、市民の方が本当に期待して待ち望む施設にならないといけない、千波公園付近は本当に水戸市のシンボル空間でありますので、その部分、もう具体的になっているのであれば早めにお示しいただき、市民の方にお知らせしていただきたいというふうに思います。

また、もう1点ですが、財政計画、水戸市のこの事業に関します計画についても改めてお示しいただきまして、どういう状況で計画が練られて、現在どういう形で進んで、今後どういう歳出等があるのかという部分もお示しいただければというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

○松本委員長　そういう要望もね。

そのほかございませんか。

藤澤委員。

○藤澤委員　藤澤です。よろしく願いします。

非常に待ち遠しいといいますか、楽しい計画だと思うんですが、要望ですけれども、災害のときの拠点にもなるような、そのようなことも計画の中に入れていただいて、例えば震災とかですね、そういう形でこのいろいろな設備に関して、これから具体的な設備やそういった構想、計画になっていくと思うのですが、市民があそこに行けば災害のときにもよりどころとなるような、そのようなことも合わせて計画していただけるとありがたいと思います。要望でございます。

○松本委員長　意見もいろいろいただきました。今日は、まずは冒頭に申し上げましたように、新しい議員さんにこれまでの経過、そして流れ、そして遅れている理由等々を説明していただく、ここが大きな今日の委員会の目的だったんです。ですから今後は、今までいただいた要望を中心に、できるだけ早く委員会を開催していきたいというふうに思っていますので、よろしく願い申し上げたいと思います。

本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。

午前11時21分 散会